

事業種類		主要な道路の整備		事業名		道路改築						
市町村名		長野市		ふりがな 箇所名 しゅ ながのすがだいらせん (主)長野菅平線		おちあいはしきた 落合橋北		事業年度 (完了年度は見込み)		26年度～ 31年度		
事業概要	区分	事業内容			事業費(千円)		財源内訳(千円)					
	全体	道路築造工 L=580m W=6.0(16.0)m			700,000		420,000		280,000			
	H26年度	路線測量、詳細設計、用地測量、物件調査 一式			20,000		12,000		8,000			
箇所評価	区分	評価項目・指標等			評価区分			①得点	②重み 係数	③評点 (①×②)		
	必要性	計画交通量	<input type="checkbox"/>	10,000台/日以上	<input checked="" type="checkbox"/>	1,500台以上～10,000台/日未満	<input type="checkbox"/>	1,500台未満	10	0.3	23	
		代替道路	<input type="checkbox"/>	唯一の道路である	<input checked="" type="checkbox"/>	代替となる道路がある	<input type="checkbox"/>		0			
		ネットワーク (道路網)	<input checked="" type="checkbox"/>	駅やインターチェンジが20km以内にある	<input type="checkbox"/>	駅やインターチェンジが20km以上にある	<input type="checkbox"/>	駅やインターチェンジに通じる路線でない	15			
			<input checked="" type="checkbox"/>	通行不能区間、冬期通行規制の解消又は市街地の活性化に資する路線である	<input checked="" type="checkbox"/>	山間地域の生活支援、商業、工業地域へのアクセスに寄与する	<input type="checkbox"/>	山間地域の生活支援、商業、工業地域へのアクセス、市街地の活性化に寄与しない	15			
		各事業特有の必要性(安全の確保)	<input checked="" type="checkbox"/>	観光地に通じる道路	<input type="checkbox"/>	観光地に通じる道路ではない	<input type="checkbox"/>		10			
	各事業特有の必要性(安全の確保)	<input type="checkbox"/>	5.5m未満又は60m未満又は6%以上(幅員、半径、勾配)	<input checked="" type="checkbox"/>	5.5m以上6.5m未満(幅員)	<input type="checkbox"/>	6.5m以上(幅員)	10				
		<input checked="" type="checkbox"/>	自動車と自転車・歩行者との分離を図る	<input type="checkbox"/>	歩道はあるが不十分であるものを再整備	<input type="checkbox"/>	自動車と自転車・歩行者との分離がなされていない	15				
	小計								75	0.3	23	
	重要性	関連計画との整合	<input checked="" type="checkbox"/>	県計画に位置付けがある又は他の計画に関連(2個以上)	<input type="checkbox"/>	県計画に位置付けがある又は他の計画に関連(1個)	<input type="checkbox"/>	該当なし	40	0.15	11	
設計上の環境・景観配慮		<input type="checkbox"/>	環境・景観配慮がされ確実性が高い	<input checked="" type="checkbox"/>	環境・景観配慮がされているが確実性が低い	<input type="checkbox"/>	環境・景観配慮をしていない	15				
地域の法的な位置付け		<input type="checkbox"/>	緊急輸送路(1次)に位置付けられている	<input checked="" type="checkbox"/>	緊急輸送路(2次)又は、振興山村、積雪地域、過疎地域、地震防災対策強化地域、観光整備実施計画認定地域に位置付けられている	<input type="checkbox"/>	特別な位置づけはない	20				
小計								75	0.15			
効率性	費用対効果	<input checked="" type="checkbox"/>	B/C 1.0以上	<input type="checkbox"/>	B/C 1.0未満			20	0.15	13		
	事業効果の早期発現(事業年数)	<input type="checkbox"/>	事業年数 5年未満	<input checked="" type="checkbox"/>	事業年数 5年～10年未満	<input type="checkbox"/>	事業年数 10年以上	20				
	コスト削減	<input checked="" type="checkbox"/>	全体的に構造物・規格等についてコスト削減を実施している	<input type="checkbox"/>	部分的に構造物・規格等についてコスト削減を実施している	<input type="checkbox"/>	コスト削減はしていない	45				
	小計											85
緊急性	安全性の向上	<input checked="" type="checkbox"/>	交通事故や落石等の危険箇所の安全を向上させる	<input type="checkbox"/>	交通事故や落石等の危険箇所指定はないが安全を向上させる	<input type="checkbox"/>	交通事故や落石等の危険がない	30	0.2	16		
	各事業特有の緊急性(渋滞対策・環境保全)(医療・福祉・教育)	<input type="checkbox"/>	主要渋滞箇所又は騒音・振動箇所が緩和する	<input checked="" type="checkbox"/>	主要渋滞箇所又は騒音・振動箇所ではないが、朝夕の局部的現象を緩和する	<input type="checkbox"/>	渋滞対策又は騒音・振動対策ではない	25				
		<input type="checkbox"/>	医療・福祉の連携が発揮できる道路(ネック箇所の解消)	<input checked="" type="checkbox"/>	医療・福祉の連携が発揮できる道路(円滑化が図れる)	<input type="checkbox"/>	医療・福祉の連携に関係ない道路	25				
	小計											80
計画熟度	地域からの要望	<input checked="" type="checkbox"/>	地域住民の内発的な要望が強い	<input type="checkbox"/>	市町村からの要望	<input type="checkbox"/>	特に要望がない	35	0.2	18		
	事業情報の共有	<input checked="" type="checkbox"/>	広く一般に周知	<input type="checkbox"/>	関係者中心に周知	<input type="checkbox"/>	特に周知していない	35				
	住民参加の状況	<input type="checkbox"/>	住民が計画策定に直接参加	<input checked="" type="checkbox"/>	住民や市町村の意見を計画策定に反映	<input type="checkbox"/>	特に住民意見は反映していない	20				
	小計											90
費用対効果(B/C)		2.7		評価の合計					81			
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当路線は、長野市街地と長野市南東部地区を結ぶ幹線道路であるが、大豆島地区から落合橋に向かってクランク状となっており、渋滞時の交通処理が課題となっている。また、現在、国道18号長野東バイパス整備を実施しており、開通後には東外環状線に位置するクランク部は更なる交通ネックが予想される。よって、都市計画決定に基づき落合橋入口交差点の十字交差化を実施し、車両の円滑な交通確保、歩行者・自転車利用者の安全を図るために道路拡幅及びバイパス整備を行うものである。										
	地域からの要望経緯	平成25年2月2日開催の大豆島地区元気なまちづくり市民会議において、本箇所の整備要望が出されている。										
	事業説明等の経緯	平成21年度調査開始時に長野市、地元区長会、関係地権者に地形測量、道路予備設計実施の説明を行った。平成25年度中の都市計画変更に向け、5月7日に地元区長会に説明を行い、その後地元住民説明会を開催予定。										
	環境・景観への配慮項目	植樹帯・緑地を設置する。自転車利用環境整備として自歩道内に自転車走行明示を行う。										
	他事業・プロジェクトとの関連	長野市東外環状線として位置づけている国道18号長野東バイパス(暫定2車)が現在事業中である。また、五輪大橋が今後無料化を予定しており、将来的にさらに交通量の増加が見込まれるため、当該クランク部の早期解消が求められる。										
	特記事項	当該事業の市街地側は、交通安全事業により都市計画幅員(W=16m)で拡幅事業中である。										
地域の合意形成	<input type="checkbox"/>	全員賛成	<input checked="" type="checkbox"/>	概ね賛成	<input type="checkbox"/>	過半数賛成	<input type="checkbox"/>	動向不明				
部意見	事業の重要性、効率性、緊急性、計画熟度が高いため、平成26年度から事業化したい。				行政改革課		渋滞時の交通処理が課題となっていることから、必要性、重要性、緊急性が認められる。					